

第42回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会下越地区予選会  
第30回下越地区スポーツ少年団競技別交流大会  
兼 第30回下越地区スポーツ少年団バレーボール大会

開催要項

1. 趣 旨 下越地区のバレーボールを愛好する少年団員が集い、日ごろ鍛えた技を競いながら相互の交流を深めると共に、団員の心身の健全育成に寄与する。
2. 主 催 公益財団法人新潟県スポーツ協会新潟県スポーツ少年団
3. 共 催 新潟県スポーツ少年団下越地区連絡協議会
4. 主 管 新潟市スポーツ少年団 新潟市バレーボール協会
5. 開催日時 令和4年 7月17日(日)  
※参議院議員選挙の日程により変更となる場合があります。  
変更の場合は改めてご連絡いたします。  
開場・受付 8:00(秋葉区総合体育館・西総合スポーツセンター・西川総合体育館)  
指導者会議 8:20(秋葉区総合体育館・西総合スポーツセンター・西川総合体育館)  
試合開始 9:30(全会場)  
※ 開会式は行いません。各チームは直接試合会場に集合してください。  
※ 指導者会議は各会場で行います。  
※ 各会場の受付時に、参加費の納入と「参加者リスト」・「健康チェックシート」  
「観覧者リスト」を提出してください。
6. 会 場 

女子	・秋葉区総合体育館(新潟市秋葉区程島 2009 番地) A・B・Cコート ・西総合スポーツセンター(新潟市西区五十嵐一の町 6368 番地 48) D・E・Fコート ※女子決勝戦及び代表決定戦は秋葉区総合体育館で行います。
男子	・西川総合体育館(新潟市西蒲区善光寺 369 番地 1) G・Hコート
7. 参加資格 ①2022年度新潟県スポーツ少年団登録の団員・指導者・役員・スタッフ  
※申し込みの際、「スポーツ少年団登録システム」から帳表した団員名簿を添付してください。  
②スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していること。  
③1単位団からの出場は1チームまでとする。  
※各チームは必ず審判員を2名以上帯同のこと。

- ④小学1・2年生も出場（登録）ができます。
- ⑤指導者（監督・コーチ）は、有資格指導者（認定員・認定育成員・スタートコーチ・コーチングアシスタント）であること。
- ⑥指導者（監督・コーチ）のうち1名は、（公財）日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者講習会の受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボール指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれか資格を持っている者でなければならない。また、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。

- 8. チーム編成 指導者1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。
- 9. 使用球 ミカサ（V400W-L）周囲62～64cm 重量200～220g  
ボールの内圧について6人制競技規則に準ずる。
- 10. 参加費 1チーム4,000円（当日受付にて納入ください。）
- 11. 競技方法 ①2022年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
但し、別に定める小学生フリーポジション制を適用する。  
②トーナメント戦、3セットマッチとする。  
③県大会への出場チームを決めるため、男女とも代表決定戦を行います。  
（県大会出場枠 男子3 女子7）
- 12. 表彰 男女各1～3位までを表彰する。
- 13. 申込方法 別紙参加申込書により、メールまたは郵送で、6月20日（月）午前10時（必着）までに下記宛へ申し込むこと。  
〒951-8132  
新潟市中央区一番堀通町3-1 新潟市陸上競技場内  
新潟市スポーツ協会 担当：多賀 椎谷  
☎ 025-266-8250  
メール info@niigatashi-sports.or.jp
- 14. その他 ①参加選手はユニフォームに団員章（左肩）を付けること。  
②参加するスポーツ少年団は団旗を持参すること。但し、別競技が同日に開催されるなど、やむを得ない場合はこの限りでない。  
③閉会式は行わず、コート表彰とする。  
④申込締切後は特別な事情がない限り、登録選手の交代は認めない。特別な事情で選手交代する場合は、その理由を記載した文書を大会事務局に届出て、指導者会議の了承を得ること。

- ⑤組み合わせは主催者の責任抽選とする。なお、抽選結果は連絡責任者にメールまたは郵送で通知します。
- また、新潟市スポーツ協会ホームページにも掲載します。
- ⑥参加チームは必ず審判員を2名以上帯同すること。
- ⑦ラインズマン・得点係は審判割当表により各チームが担当する。
- ⑧各単位団の代表者は、当日の指導者会議に必ず出席すること。
- ⑨公式記録はつけない。
- ⑩大会期間中におけるケガ等は各チーム責任をもって対応すること。
- ⑪大会使用球（ミカサ）は主催者側で用意する。
- ⑫会場では、定められた場所以外で飲食をしないこと。
- ⑬貴重品の管理、及びゴミの始末は各チームが責任をもって対応すること。
- ⑭監督章・コーチ章・マネージャー章は必ず左胸部につけること。
- ⑮成人ベンチスタッフの服装は、短パン・Tシャツは不可とし、上下統一された服装であること。
- ⑯新型コロナウイルス感染防止対策については別紙「予防対策ガイドライン」を参照し徹底すること。
- ⑰新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加チームは関係者（選手・スタッフ・観覧者）の「参加者リスト」と「健康チェックシート」を受付時に提出すること。